愛媛ユナイテッドＦＣ新聞

新年特別号
発行所
愛媛ユナイテッドFC
保護者有志

西条市協会長杯優勝！

カップを手にする優勝メンバー

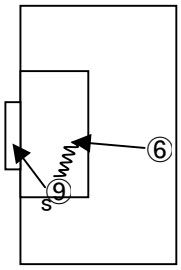
決勝で東予東中に競り勝つ

第５回西条市サッカー協会長杯が１２月２６日、２７日に市内２中学世代チームにより開催され、愛媛ユナイテッドＦＣが全勝で大会を制した。

プールは２６日の予選グループ２ラウンドで帝人Ｓを２－１で大差で勝利し、翌２７日の決勝トーナメントでＳＣＳと対戦した。

今季ＥＰＦＣは２部リーグ１部昇格を確定するとともに完全優勝し、南予地区にて１位で予選通過した。

11分キーパーをかわしてシュートを打つ渡邊選手



ＥＰ１部チームに連勝

１６分に追いつかれる潮田⑨が直後の１７分に再び決め、そのまま逃げ切った。

後半５分にスーパープレーが飛び出した。敵ＦＷがＤＦの裏に抜けキーパーもかわして

東予東に３対２

決勝は東予東中との西条同士の対戦となった。

東予東中は今季ＥＰＦＣリーグ１部で６位に入り、西条市では最上位の強豪チームである。

試合は開始３分に失点するオウンゴールで直後の５分に渡邊⑩のシュートで追いつくと、９分にはミドルで秋月⑭が豪快なミドルで逆転した。

ミドルシュートを打つ秋月選手

無人のゴールへシュートを打ったが、前田⑪が間一髪のところでスライディングでクリアした。

体を投げ出しチームに流れを引き込む貴重なプレーだった。

⑦を決めるとそのあと押しの猛攻を受けるが、３対２で勝利した。

２分には１年藤田のゴールを強豪チームを相手に優勝を手に入れた。

２分にはダメ押しの１点で東中予を決めるとそのあと２点を失点した。

試合序盤に逆転されたが、すぐに取り返し、自分たちのペースで試合を運ぶことができた。

強豪チームとの試合は苦しいものだったが、勝利した。

１点差ではらはらしたが、勝利する勝負強さも光った。

優勝は小さな大会だったが、自信につながったことは選手うしろ１部チームと互角以上に戦えたことが大きな収穫だった。

来季の活躍が非常に楽しみになった。

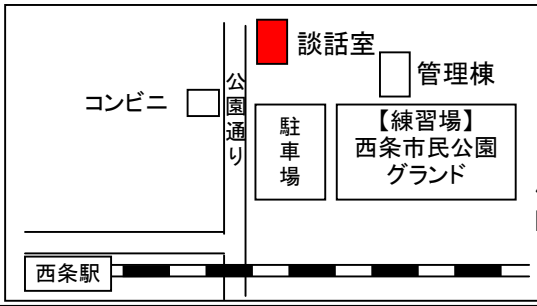
２０１８年新規入会選手の募集

愛媛ユナイテッドＦＣでは２０１８年度に新中学生になる現在小学６年生の新規入会を募集しています。

西条市で唯一、四国クラブユースサッカー連盟に加盟登録している２０１６年設立のクラブチームです。

練習場所は西条市民公園
練習日は月水金土
（土日は試合、練習試合が随時あります）

まずは体験練習から　是非ご参加ください



【説明会場】
2月3日
19:00～

体験練習
随時可能です

プレミアカップ初戦快勝

北条北中に6対1で快勝

プレミアカップU14サッカー選手権大会の初戦が12月9日に今治スポーツパークで開催され愛媛ユナイテッドFCは北条北中に6対1で快勝した。

本大会は2018年シーズンを戦う14歳（中学2年）以下による初めての公式戦であり、3年生が抜けたチームが真剣勝負でどれだけ通用するかという意味でも大切な試合であった。

試合開始10分までは緊張からか動きが硬く、チャンスらしいチャンスを作ることができなかったが、前半12分に渡辺⑦が左からクロスボールを上げると、中央で待っていた田坂⑩が冷静にゴールに叩き込んだ。

新チーム初得点を上げた田坂選手

先取点を取ったことで動きがよくなり面白いようにパスが繋がりだすと、15分に渡辺⑦が再び左サイドを駆け上がり、カットインすると今度は自ら豪快にゴールを決めた。

直後の18分にもゴールを決め前半を3対0で終えると後半は圧倒的な力の差で幾度も決定機を作り6得点を上げ、初陣を華々しく飾った。

終了間際に一瞬の隙をつかれ、カウンター攻撃で1失点を許してしまった点や、決定機を確実に得点に結びつけられなかった点は今後修正していけばもっと強くなるだろう。

第2戦は新居浜西中に3対0

12月16日に強風の中、北条スポーツセンター球技場で第2戦が行われ、ユナイテッドFCは新居浜西中に3対0で勝利した。

来シーズンでは同じリーグになると予想される新居浜西中が相手とあって、結果はもとより内容も問われる一戦であった。

試合結果のスコア以上に試合内容が充実しており来季に向けて安定した戦いが期待できることを確信した。

ただ決定的な場面を決めきれないシーンがあり、得失点差が順位に関係するリーグ戦では確実に得点にしていくことを期待したい。

第3戦は同日にEPリーグ※1部2位の強豪三津浜中学と戦い、1対4で敗退した。

※EPリーグ‖愛媛県プレミアリーグU15

【編集後記】

2月3日（土）に第2回新規入会説明会を予定しています。西条市民公園談話室（公園西側の建屋）で19時から行いますので興味のある方は是非お越しください。新中学1年生だけではなく、新中学2年生も募集しています。（詳細はユナイテッドフェイスブックをご覧ください）

新チームで幸先よいスタートを切った愛媛ユナイテッドFC。1月から始まるEPリーグDiv.2では旋風を巻き起こす予感がします。

皆様の応援よろしくお願いします

【特別コラム】

Jリーグを見に行こう

突然だが私は愛媛FCのファンだ。

3年前に知り合いから貰ったチケットを手に初めてニンジニアスタジアムで観戦したところ、生で見るプレーの迫力に感動して「また来よう！」と、それからホームの試合はほぼ毎試合通い詰めた。

妻曰く「プロの選手はオーラがある」

Jリーガーともなると中学時代から年代別の日本代表に選ばれていたり、名門J1クラブで中高世代を過ごした選手など、サッカー人生ではほぼ「選ばれし者」達なのだ。

毎年約120名のJリーガーが誕生しているが中学世代の登録者数は1学年あたり約8万5千人いるのでサッカー少年700人に1人の割合しかプロになれない。愛媛県に限るとサッカー人口比から毎年1人いるかいないかの割合になる。県内有望選手が揃う下部組織の愛媛FCユースでもほとんどトップチームにあがれない。2017年にはユース出身者がトップチームからいなくなった。

例えプロになれたとしてもほとんど試合にでられないまま引退していくのも実情だ。

人数だけなら東大合格するよりJリーガーになる方が難しいということになる。

J2だろうが試合に出ている選手は想像を超える「すごい人」なのだ。妻が言う「Jリーガーにはオーラがある」わけだ。

生で見るプレーのスピード、キック力、判断力、パスの精度、トラップの正確さは素人目にもすごいことだとよくわかる。

子供にはそういった一つ一つのプレーを自分のポジションに当てはめて、プロはどう動いているかを勉強になると思って、半ば無理やり連れだして一緒に観戦している。せっかく愛媛にプロチームがあるのだから生でプロの試合が見られるのは幸せだと思う。少なくとも愛媛県下では最強のチームだ。

さあスタジアムに足を運んでみないか？2018年J2リーグは2月25日に開幕する。（編集J）

【協賛企業】
㈱ウィンウィンホーム様
村上記念病院　様
整骨院　Fine　様
大豊産業株式会社　様

ありがとう WinWinホーム
社会医療法人社団更生会 村上記念病院
あなたの「想い」の味方 整骨院 Fine
大豊産業株式会社